

# 文学館だより

平成31年 1月 1日  
若山牧水記念文学館  
TEL 0982-68-9511  
文 貴 日 高

路ばたの石に落ちたる木洩日の照り匂ひ一つつけふは元日

昭和2年詠 「黒松」収録

## 本年もどうぞよろしくお願いいたします

あけましておめでとうございます。  
昨年は牧水没後90年、喜志子没後50年と記念事業、特別企画の多い一年でした。記念事業も残すところわずかになりましたが、今年度3月まではまだまだ続きます。没後90年を迎えた今、牧水顕彰の熱はさらなる高まりを見せています。生誕の地として名に恥じぬよう、今年も若山牧水記念文学館運営と顕彰会充実の重責を担ってまいります。顕彰会員のみなさま、全国牧水ファンのみなさま、そして地元のみなさま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 『榎倉香邨の書 -ふるさと-』展 開催



牧水没後90年、今年最初の記念事業は『榎倉香邨(えのくらこうそん)の書 -ふるさと-』展です。1月11日(金)から20日(日)まで宮崎県立美術館で開催されます。榎倉氏は、牧水短歌を書する95歳、今なお現役のかな書道家です。お近くにお住まいの方、書に興味のある方、行ってみられませんか。



期間中のイベントご案内(無料) 宮崎県立美術館

|                   |                |
|-------------------|----------------|
| 11日(金)13:00~14:00 | 榎倉氏による作品解説     |
| 12日(土)13:00~14:30 | 記念講演会(歌人 伊藤一彦) |
| 13日(日)13:00~14:30 | 榎倉香邨の席上揮毫会(小字) |
| 14日(月)13:00~14:30 | 榎倉香邨の席上揮毫会(大字) |
| 16日(水)13:00~14:00 | 作品解説(岩永栖邨氏)    |
| 17日(木)13:00~14:00 | 作品解説(岩永栖邨氏)    |
| 18日(金)13:00~14:00 | 香邨に質問する会       |
| 19日(土)13:00~14:30 | 香邨、思いを語る会      |
| 20日(日)13:00~14:00 | 作品解説(岩永栖邨氏)    |

展覧会のお問い合わせ

宮崎県総合政策部みやざき文化振興課 0985-26-7117

時を同じくして当文学館において、当館所蔵榎倉氏の作品をはじめ、金子鷗亭氏の書、地元収集家所蔵牧水書などを一挙公開します。1月15日(火)には榎倉先生もこちらにお見えになる予定です。私は2年前、ほろよい学会伊丹大会で榎倉先生を目の前で拝見しました。15日は楽しみです。

多くの方のご来館、お待ちしております。

## 地元「はまゆう」チーム マスターズ短歌甲子園 初優勝

- 【題詠 旅】 婦人会旅行はブームの西郷どんを訪ねて明治維新を覗く  
【題詠 旅】 カーナビの意き頃北海道目指し夫との絆深める旅に  
【題詠 旅】 晴れやかに母の旅立ち見届けけり二十九年の介護終へし  
【題詠 喜】 体育はほめられたこと一度だけ喜び・悲しみ表すダンスを  
【題詠 喜】 おさな児に何でも噛める歯の生えて夕餉を囲み皆で喜ぶ  
【題詠 喜】 十一年共に詠みたる悲喜あまた吾が電子辞書ついに黙しぬ

黒木れい子  
三浦もとえ  
上野 順子  
黒木れい子  
三浦もとえ  
上野 順子



黒木さん 三浦さん 上野さん

第 6 回を迎えたマスタース短歌甲子園。6 回目にして地元日向市『はまゆう』チームが初優勝を飾りました。周知のとおり短歌のできだけで勝利を得ることはできません。味方チームの歌の良さをアピールしたり、相手チームの歌、背景について質問したり指摘をしたりと制限時間内で討論を交わさなければなりません。審査員大口玲子さんから「マスタースの醍醐味を見た」、同じく俵 万智さんからは「素材の宝庫」と言わせるほど、ベテラン歌人の味を存分に楽しむことができました。

#### 出場チーム

|             |                              |
|-------------|------------------------------|
| 『はまゆう』      | 伊藤一彦短歌実作講座生。第 4 回準優勝。        |
| 『みやたん二号』    | 宮崎大学短歌会所属。メンバーは異なるが昨年準優勝。    |
| 『おもだか短歌会』   | 伊藤一彦短歌実作講座生。初出場。             |
| 『チーム（お）かっぱ』 | 宮崎市在住。3 年連続出場。第 4 回、第 5 回優勝。 |

#### 個人賞

|       |                              |                    |
|-------|------------------------------|--------------------|
| 文学館長賞 | またしてね旅の話を真っ白なマッコウクジラにのまれるところ | 鬼束美佐子さん（チーム（お）かっぱ） |
| 顕彰会長賞 | カーナビの煮き頃北海道目指し夫との絆深める旅に      | 三浦もとえさん（はまゆう）      |
| 俵 万智賞 | 学校をなくした村に秋の風運動会の歓喜聞こえず       | 黒木 直行さん（おもだか短歌会）   |
| 大口玲子賞 | 晴れやかに母の旅立ち見届けに二十九年の介護終へし     | 上野 順子さん（はまゆう）      |
| 笹 公人賞 | 日常を離るには力が必要で旅行く電車のハロハロ馬力     | 久永 草太さん（みやたん二号）    |

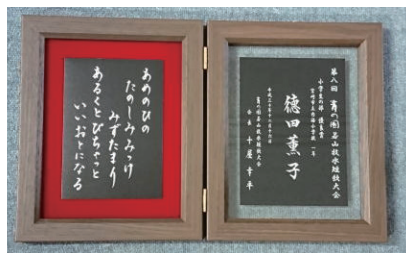
ちなみに、題詠『喜』『旅』は、喜志子没後 50 年、旅人没後 20 年を意識して提示いたしました。

今年も東九州大会を予定しています。県内、近県のみなさま、3 名でチームを編成しぜひご応募ください。お待ちしております。

## 第8回 青の國若山牧水短歌大会表彰楯、湯のみ贈る

マスタース短歌甲子園の前に、毎年、青の國若山牧水短歌大会表彰式を行っています。今年は受賞者 131 名（一般の部題詠、自由題重複受賞 3 名）中、70 名の参加をいただきました。遠くは静岡県や東京都よりお越しいただき、表彰式前に生家、文学館まで足を運びいただいた方もいらっしゃいました。ありがとうございました。

今年も大賞から優良賞までの方々には受賞作の入った表彰楯を、佳作の方々には賞状と受賞作の入った湯のみを贈らせていただきました。おひとりおひとりの記念になればと思い、手書きしています。



今年も、投稿お待ちしております。小学生、中学生、高校生の部は県内の学校に通う学生が応募対象です。一般の部は全国からどなたでも応募できます。初挑戦の方も大歓迎です。たくさんの応募お待ちしております。

## 美々津小学校牧水コーナーを紹介します



日向市立美々津小学校を訪れると、立派に整えられた牧水コーナーが目飛びこんできます。昨年、整備されたのですが、机、棚、額、障子・・・すべてが職員の方による手作りなのです。さらに驚くことなかれ、「しら鳥は～」の書もその方に寄るものとお聞きしています。これぞ圧巻の一言に尽きます。毎朝、美々津小の子どもたちはここに足を留め、今日の牧水短歌を歌い、それぞれの教室に向かいます。

牧水先生がこれほどまでに子どもたちに身近に寄り添っている環境を整えてくださり、感謝の念に堪えません。